

海軍大臣



電報 四月三日 午後八時三十二分 長崎着
午後十時三十八分

海電カ七七号

田頂半島を牽制、為ノ上陸セシメタル陸戦隊ハ陸軍守
備兵ト交付セル二十六日帰艦降参人五百名余ハ總
テ陸軍ニ別渡シタレシ(糧秣不充ナル故)其後俘虜
ハ解放セリ然レシ支那艦ノ天ナルモノヲ徵收シ五三再ニ集
船セシメ半島ヨリ退去セシムル見込ニテ目下着手申ナ
リ

一昨夕ヨリ港口ノ布設水雷ヲ捜索セシメタルドモ水雷
衛所及ヒ電纜トモ見出ラズ多分水雷ノ布設ナルベシ
然レシ馬公城倉庫内ニ魚雷西武電氣機械水雷
二十七コクエボウイシ武コーン状海底水雷三十其他属具
ノ備ヘアリタリ

0504

去々二十三日ヨリ昨日迄ハ海上静穏誠ニ好都合ナリ
モ本日ヨリ暴風トナリ(荷物揚陸事業ハ勿論石炭
積込ニ方モ出来ズ)大ニ困難ヲ感じ居レリ
明治廿八年三月二十八日

小智湾

出羽聯合艦隊考謀長

海軍考謀官